

第 13 章 情報システム 78

1. 概要 78

2. 具体的取組 78

第13章 情報システム

1. 概要

経済産業行政の実施に当たり、創造的、機動的及び効率的に日常の業務が実施でき、また、組織の合理化を図れるような情報システム環境を整備することが重要な課題である。

経済産業省としては、「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」に沿って、業務の見直しも踏まえた省内業務の効率化・スリム化に資する情報システム環境の整備を行うとともに、国民の皆様に向けては、より利便性の高い公共サービスを提供し、利用者中心のサービスを提供する。また、セキュリティの強化は、国家安全保障・危機管理のみならず、国際競争力強化等のためにも不可欠なものであり、引き続き、強靱で活力あるサイバー空間を構築する。

2. 具体的取組

2. 1. 経済産業省情報基盤の改善

2018年2月に基盤情報システムを導入し、2020年度には、新型コロナウイルス感染症対策のためへの対応として、省内のWeb会議のニーズを踏まえたWeb会議及びTV会議環境の整備を行うことで、利便性向上の対応を実施した。

2. 2. 情報セキュリティ対策等の充実・強化

(1) 情報管理に係る運用手続の策定や体制の整備

近年の働き方の見直しや新型コロナウイルス感染症対策等により、国内外の関係機関等との遠隔会議の需要が増大したことから、Web会議の利用に係るセキュリティ確保のためのルールや環境を整備した。また、政府機関におけるセキュリティ・IT人材育成総合強化方針に基づき作成した「セキュリティ・IT人材確保・育成計画」の下、人材の確保・育成を図るべく、セキュリティ対策に係る体制強化、職員向けの研修等、同計画に示した施策を着実に実施した。

(2) 情報セキュリティ対策研修

2019年度に引き続き、職員向けの研修において、情報セキュリティをカリキュラムに取り入れるとともに、全職員向けにe-learningによる情報セキュリティ研修を実施

した。

(3) 情報システムのセキュリティ対策

経済産業省の基盤情報システムにおけるセキュリティ対策や精度向上、省内各部局で所管する業務用情報システムの情報セキュリティ対策の実施状況の確認及び対策を実施した。

(4) 不審メール訓練

2021年2月に、省内職員を対象に不審メールを模倣した訓練メールを配信し、訓練メールを開いた職員に対し、不審メール攻撃に関する教育用資料を閲覧させるなど、訓練効果を高める対策を実施した。

(5) 情報セキュリティ対策の自己点検

2019年度に引き続き、「経済産業省情報セキュリティ管理規程」に基づき、全職員を対象に「経済産業省情報セキュリティ対策基準」において規定されている情報セキュリティ対策に係る遵守事項が的確に実施されているか自己点検を実施した。

(6) 情報セキュリティ監査

2019年度に引き続き、「経済産業省情報セキュリティ管理規程」に基づき、各種情報セキュリティ対策の実施状況を確認するため、情報セキュリティ監査を実施した。

具体的には、各種システムの運用時における情報セキュリティ対策実施状況、課室内での情報管理状況、例外措置申請手続状況等の監査等を実施した。

(7) 所管独立行政法人における情報セキュリティ対策

2019年度に引き続き、当省所管独立行政法人における情報セキュリティ対策の適切な推進に資するべく、各法人の運用・対策実施状況等の把握を行った。

2. 3. オンライン利用環境の高度化

2014年より運用を開始している「経済産業省電子申請受付・審査等管理システム(sacra)」について、2020年度は、e-Govの更改に伴う機能改修を行った。また、2022年度に第二期政府共通プラットフォームに移行し運用開始を予定しているため、移行改修に関する調査を実施した。

「旅費等内部管理業務共通システム（SEABIS）」については、経済産業省が設計・開発を行い、2014年度から本府省等で運用を開始した。2020年度は、第一期政府共通プラットフォーム上のサーバOS更改に併せ、各府省からの要望を踏まえた応答速度やUIの改善等の機能改修を実施の上、次期システムへ移行、運用を開始した。また、2023年度末の第一期政府共通プラットフォーム運用終了に伴い、クラウド環境を前提とした次期システム基盤（第二期政府共通プラットフォーム）との適合性等の調査を実施した。